

第2学年 国語科学習指導案

日時 平成16年9月6日(月) 5校時
生徒 盛岡市立乙部中学校 2年A組
男22名 女12名 計34名
指導者 乳井明子

1 単元名 3、心のきずなをとらえる。(教材名 「ゼブラ」光村図書 国語2)

2 単元について

(1) 単元・および教材について

本単元「心のきずなをとらえる」は、「作品から感想を深めよう」「感想を交換しよう」「感想の深まりを伝え合おう」という三つの教材で構成されており、「心のきずなをとらえる」という目標のもと、「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」が一体となって構成されている。本教材「ゼブラ」は、中学校2・3年の指導事項「C-エ 文章を読み、人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと」を主たる目標とする。これは、中学1年の指導事項「C-エ 文章の展開を確かめながら主題を考えたり要旨をとらえたりすること。」を受けている。

「ゼブラ」は、物語文であり、一人の美術教師と生徒の出会いの物語である。主人公ゼブラの何気ない出会いから始まる物語が、「左手」という共通事項をきっかけとして、人と人とのかかわりを生み出し、感動を生み出し、やがて心の交流と自己開放、明るい未来志向まで導き出すという、まさに「人は人とのかかわりの中から、自分に必要なものを発見し、成長していく」ということを、さらりと表現している文章である。文体も淡々と書かれ、急激な変化というものはない。短編だからこそ、登場人物のさりげない一言は、ゼブラの聞き取った一言として、ゼブラの心情把握のかぎとなっており、物語のなかで重要な働きをしている。

偶然に出会った大人の一つの生き方に触れ、明るいものの見方ができるようになり、心の回復を図ることができたために自分の生き方を見つめなおすゼブラは、さわやかな少年に映る。この物語の最後に「すごくいいもの」を拾えそうだと感じるゼブラは、この後たくさんのものに出会っていけるであろうと、生徒は明るい気持ちでこの物語を読み終わることができるであろう。

(2) 生徒について

生徒たちは、1学年において、「親友」「麦わら帽子」「大人になれなかった弟たちに」「少年の日の思い出」の中で、登場人物の言動や描かれている情景を通してその心情を把握し、主題を考え作者の思いをとらえる学習をしてきた。

このクラスの生徒たちは、短い文章は比較的内容を読み取りやすく、内容把握も容易であるが、「少年の日の思い出」のような長文になると長いということだけで飽きてしまい、読み取りの困難な生徒も多い。また、わかりやすい感情・事件は捉えやすいが、微妙な心の動きなどは記述以上のことを想像するのを苦手とする生徒が多い。さらに、読後の感想として、「心に残った場面」を書くことはできても、「自分の考え・意見」をもつまでに、読みを深めたり考えをまとめたりすることはまだできていない。また、中学2年生という時期にあつて、人間関係や自分の悩みなどがあつても、そのこととしっかりと向き合うのではなく、感情的に流されてしまい、成長の糧とするにいたらずに過ごしてしまう姿が見うけられる。

(3) 指導について

登場人物たちの会話や行動に注目し、読みを深めていく過程で、人と人とのかかわり、社会、平和、人のもつ想像力の偉大さや、愛情の強さに気付かせたい。そして、生徒が自分なりの考えをもつように指導したい。また、この作品は、主人公の語りという視点で書かれており、常に、主人公の目を通して、登場人物の様子や、状況が効果的な表現で表されている。また、繰り返し記述される「左手」や、「ヘリコプター」などの言葉が、人物や心の変化を象徴的に表現している。これら表現の特色に着目することで、先生や友達とのかかわりで、主人公が変容していく様子を読み取ることができる。このゼブラの成長の姿を通して、人が成長するとき、たくさんの人の支えや、つながりがあること、その人たちのたくさんの示唆があること、人はそのようなたくさんの人々の中で生きているのだということにも気付かせたい。

指導にあたっては、学習課題の決定にあたって、観点を与えて、初発の感想をとり、読みの柱を立てたい。短時間での読みになるため、プリントを用意し、心情の変化のきっかけになった、ゼブラにかかわる人々の行動や会話を軸に、その心情を個々が考えた後で全体に発表し合うことで、文章全体の読みをクラスで確認したい。一人一人の学習では不足したり、遅れがちになったりすることが予測されるためである。その際、補助プリントを用意するが、これはポイントとなる会話文が記入され、心情を考える観点を与えるものである。なかなか、ポイントを絞れない生徒にヒントとなるように与えていきたい。また、この教材の学習後には、感想の交換や発表会を通して、自己の感想をさらに深めさせたい。

3 単元(教材)の目標

(1)「国語への関心・意欲・態度」に関する目標

- ① 表現の仕方や、文章の特徴に注意して読むことにより、表現方法とその効果について、関心をもち、自分の表現にも生かそうとする。

(2)「読む能力」に関する目標

- ① 文脈の中における語句の使い方がどのような効果を生んでいるかを理解する。(C-ア)
- ② 文章を読んで、人間、社会などについて考え、自分の意見をもつ。

(C-エ)

(3)「言語についての、知識・理解・技能」に関する目標

- ① 読者に効果的に伝えるために、文章の形態や、展開が工夫されていることに気付く。

4 指導計画と評価規準

時	学習活動	関心・意欲・態度	読む能力	言語
1	・初発の感想 ・漢字語句意の確認 ・登場人物と人間関係について把握する。	・初発の感想を書こうとする。	・登場人物と、その性格や人間関係についてとらえている。	・読者に効果的に伝えるために、文章の形態や、展開が工夫されていることに気付いている。
2 3 本時 1/2	・人物の心情や心のつながり、変化についてとらえる。 ・象徴的な言葉の表すものをとらえる。	・表現の仕方や、文章の特徴に注意しようとする。	・人物の心情や心のつながり、変化をとらえている。 ・語句の効果的な使い方や象徴的な表現、描写を文脈の中でとらえている。	
4	・作品の主題を考える。 ・終わりの感想をまとめる。	・学習内容をふりかえり、自分の感想を書こうとする。 ・学習内容を自分の表現に生かそうとする。	文章を読んで、人間・社会などについて考え、自分の意見をもっている。	

5 本時について

(1) 目標

会話文や大事な言葉に着目しながら、ウイルスン先生とのかかわりを通して変化していくゼブラの心情をとらえることができる。

(2) 具体的評価規準

	A	B	Cへの支援
読むこと	○ 会話文や大事な言葉にそって、ウイルスン先生とのかかわりを考えながら、ゼブラの心情の変化を、心の成長としてとらえ、このことについて、自分の考えをもち、他の人の考えを聞きながら、自分の考えをさらに深めている。	○ 会話文や、大事な言葉にそって、ウイルスン先生とのかかわりを考えながら、ゼブラの心情の変化について自分の考えをもち、プリントに書いている。	○ 会話文の中で、ゼブラが明るくなった、左手が良くなったことはわかるが、その心情について自分の考えをもてない場合、補助プリントの記入の際、一単語を入れさせ少しでも詳しく説明するよう促す。 ○ 全体発表で、友人の発表を書きとめ、自分の理解に役立てさせる。

(3) 展開案

段階	学習活動と学習内容	時間	指導上の留意点 (教師の支援・指導の要点)
導入	1. 前時学習内容を想起する。	5	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物、場面分け、キーワードの確認をする。 前の時間の学習プリントを見ながら行う。
	2. 教材の学習課題を把握する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>◎ ゼブラが、最後に、事故にあったフランクリン通りで「いいものを拾えそうな気」がしたのはなぜだろう。</p> </div>			
展開	3. 学習課題を解決するための予想を立てる。	5	<ul style="list-style-type: none"> 最後のゼブラの姿をプラスの変化ととらえ、人とかかわりの中で変わっていくゼブラの心情を読み取っていくことを確認する。 主な登場人物とのかかわりで、2時間で見えていくことを示す。(ウイルスン→他の人) 心情の変化を捉えるポイントを確認する。
	4. ゼブラとウイルスン先生の、心のつながりがわかるところを探してみよう。	10	<ul style="list-style-type: none"> プリントで行う。 一つでも二つでも、いくつでも、特に印象に残ったところを、文章全体から探させる。 場面①から全体でやってみる。 自分の考えとその理由を書く。 変化の流れがわかるような板書を構成する。
	<ul style="list-style-type: none"> ① 個人の考えをまとめる。 ② 補1 深まった考えを交流する。 ③ 補2 により、プリントに記入する。 	25	
④ まとめ ウイルスン先生との心のつながりを、確認する。	4	<p>補1 二人の共通点「左手」、ゼブラが心引かれるものに選んだ「ヘリコプター」に注目させる。</p> <p>補2 会話文に注意しながらウイルスン先生の課題や、授業の中で変わっていくゼブラの姿、心情に目を向けさせる。</p>	
終末	5. 本時のまとめと次時の予告	1	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための2時間目「ゼブラと他の登場人物」とのかかわりを見ていくことを予告する。 本時の学習内容である、人と人とかかわりの大切さをみんな確認し、この時間を終わる。

二年組 番氏名

1 登場人物の確認をしよう。

(登場したら□にチェックを！)

- ゼブラ 主人公
- ウイルスン先生 夏休み 美術講師
- イングリッシュ先生 ゼブラの学校の先生
- アンドリア ゼブラのクラスメート
- レオンケラー ウイルスン先生の友人

2 文章を場面にわけよう。

- ① ウイルスン先生との出会い P 121 L 13まで
- ② ウイルスン先生の P 128 L 16まで
- ③ ウイルスン先生の P 132 L 6まで

3 あらすじと登場人物について確認をしよう。

ゼブラ

○ ウイルスン先生

4

心に残った言葉や、出来事を書こう。

5

この文章を詳しく勉強したら、疑問点を書こう。

★人物の心情、変化をとらえるポイント。

- 1 会話文（言葉に感情が、考えが。）
 - 2 行動（心情あつての行動。行動の裏に感情あり。）
 - 3 感情を表す言葉をチェック。（悲しい、うれしい、おどろく・・・など、その感情の主語も注意。）
- ☆それ以外の言葉も！

① ゼブラとウイルスン先生の心のつながりがわかる所とその理由（できるだけ詳しく）

○ 場面（ ページ 行目） ○ そう考えた理由

（表現を抜き出す。）

--	--

1 ウイルスン先生の言葉・課題を中心に変わっていくゼブラの姿を、とらえよう。

場	ウイルスン先生の言葉・課題	ゼブラの行動・様子	ゼブラの心情
①	その手はどうしたんだい	ぶつかった、僕が悪かった	左腕のことを聞きたくてたまらない
①	まあ、気が変わったら出てこないか。 (しま馬の絵・サイン)	すごい速さ 飛び出してみそう・動いているよう	何度も見るほど、しま馬の絵にひかれる。左手がなくても書けることに感動。
②	輪郭を包む空間を見ることが新しい目で見ること	驚くほど速く動くウイルスンさんの手	
②	左手か右手をかく 手の周りの空間を見るんだ	脂汗がにじみ からだが震えてくる 奇妙でみっともない手 ちゃんとした手に見える	
②	特別に心引かれるものを書いてくること	ヘリコプター 断面図鑑	
②	特別に心引かれるものを作 つてくること	支えたり、押さえたり するのに、机、床、ひ ざ・ひじ・あご・左手 曲がったままだった指 たどしたに作っている。	
②	わたしのために一枚、なんでもいいから思い出になる絵をかいてきてくれないか	人の顔に見える風景 ヘリコプター しま馬 ウイルスン先生ありがとう ゼブラ	
②	君に会えてよかったよ。	がっしりした、たくましい手	

★人物の心情、変化をとらえるポイント。

- 1 会話文（言葉に感情が、考えが。）
 - 2 行動（心情あつての行動。行動の裏に感情あり。）
 - 3 感情を表す言葉をチェック。（悲しい、うれしい、おどろく・・・など、その感情の主語も注意。）
- ☆それ以外の言葉も！

① ゼブラと他の人との心のつながりを感じるところとその理由（できるだけ詳しく）

○ 場面（ ページ
（表現を抜き出す。）

行目）

○ そう考えた理由

②

アンドリアの会話から、ゼブラの変化が良くわかるところがたくさんある。
次のアンドリアの言葉から、ゼブラの状態・心情を説明してみよう。

場	①	②	②	②	③
アンドリアの会話文	いつも悲しい話・・・ 人生そんなに暗く考えなく ても	良く書けている そんなに悲しそうな顔？	君のオウムもいいね	しま馬すてき	ちよっと、それどうしたの その指動かせるの (本当にうれしそう)
ゼブラの反応・返事など	/				あら、少しは明るい人生を 歩めそうな感じになつてき たわね。
ゼブラの状態・心情					通りですごくいいものを拾 えそうな気がしてさ

③

イングリッシュ先生との会話からゼブラとの心のつながりを感じるところがある。
ゼブラの状態・心情を説明してみよう。

①	②	③
あら、あの講座をとるの 習えばいいじゃない 想像力の大切さがわかる	僕、絵はかけないから	
(大きな本、あるページを 開いてゼブラに見せた)	ワシントン ベトナム戦争 記念碑 何千という戦死者	

① 最後の場面で、事故にあったあの通りを歩いてみようと考え、「いいものを拾えそう
な気がしてさ」というているゼブラは、ウィルスンさんとの出会いを通して、①どのよ
うに変わったのか、②またなぜ変わったのかを考えよう。

【例】 ①【最初の姿・心情】のゼブラが、ウィルスン先生と出会い、「今の姿・心情」になっ
た。②理由（あなたの考え）

★授業の自己評価をしよう。(大変良い A←B←C←D 課題が多い)

- ① 最初の感想や疑問点を書きましたか。 A B C D
- ② ゼブラの心の変化が、授業の中でわかりましたか。 A B C D
- ③ ゼブラと他の人々との心のきずながわかりましたか。 A B C D
- ④ 自分の意見を発表し、他の人の発言をしっかりと聞きましたか。 A B C D
- ⑤ 新出漢字や難語句を調べてわかるようになりましたか。 A B C D
- ⑥ 最後の感想を、自分の言葉ですっきり書きましたか。 A B C D

2

学習を終えて、まとめの感想を書こう。

★十行以上書くこと。

二年 組 番氏名

(★十行)

Blank lined area for writing the summary and感想.